

東日本大震災
発災直後に行った

新潟県支部の支援活動

～新潟県中越大震災、新潟県中越沖地震の恩返し～



日本赤十字社
新潟県支部

1. 復興支援活動(直接支援)



(1) 復興支援ボランティア

期 日 2013年9月

訪問先 福島県いわき市、会津若松市

2011年から毎年、赤十字奉仕団や新潟県日赤有功会員、市町村の日赤担当職員等にお声掛けし、被災地でボランティア活動を行いました。



被災地の見学と体験談の聴講(いわき市)

現地ボランティアガイドの方から、被災した海岸部を見学しながら、震災当時の様子や復興状況などのお話を伺いました。

家が流されるほど大きな津波に襲われた場所に立って、改めて被害の大きさを感じることができました。



ふれあい交流会① (いわき市立久之浜第一小学校)

校長先生から、震災から現在の子ども達の様子などをお聞きした後に、同校の3・4年生と一緒にプランターに花を植えました。





私たちにできること。被災地を、福島を、子ども達の笑顔を忘れないこと。

新潟県日本赤十字ボランティアの
みなさんへ

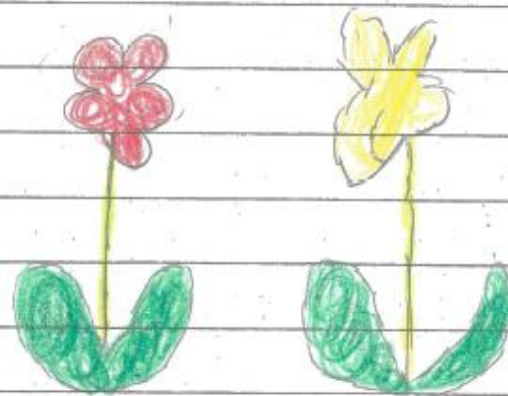
プランターに花を植えるの
すごく楽しかったです。

まず初めにプランターに糸を
書き、土を入れて、チューリップ
のきゅうこんとすきな花を三つ
を入れてなるべくまで、わた
しは、ボランティアの人と楽しく
できたと思います。またお
会って、花植えをしたいで
す。また会える日がくるよう
ねがっています。

久ノ浜第一小学校

4年

新潟県日本赤十字ボランティアのみなさんへ
新潟県日本赤十字ボランティアの
みなさん、元気ですか。あなた
ちとおたしたちびうえた花はすく
すくそだっています。球根はまだ
芽はでていませんが育っています。
プランターにも毎日水をやってい
ます。春には花がさけると思いま
す。久ノ浜第一小学校4年



ふれあい交流会②(いわき市:浜風商店街)



小学校の敷地にある復興を目的とした商店街を訪問し、お土産を買ったり、商店の方々との交流をしました。

ふれあい交流会③(会津若松市:大熊町仮設住宅)

大熊町から会津若松市に避難し、
仮設住宅で生活している方々と一緒にコースターを作りました。



(2) 避難者の一時帰宅支援



(3)新潟市・塩釜市「花絵プロジェクト」



2012年5月
新潟市からチューリップを
持って宮城県塩竈市を訪問。
塩竈市の皆様と一緒に花絵
を作成しました。

(4) 青少年赤十字交流事業

2012年11月

福島県内(いわき・福島・二本松・須賀川)の小中学校へ青少年赤十字のシンボルツリー「イトスギ」と花の種を贈呈させていただきました。



(5)赤十字にこにこ健康教室

2012年5月

日赤福島県支部と協力し、福島市・会津若松市の仮設住宅に入居されている高齢者を対象に健康教室を行いました。



2. 復興支援活動(県内への避難者等)



(1)東日本大震災復興支援 絵本「しんちゃんのレストラン」

～度重なる災害で全国から支援を受けた新潟から ほんの少しの恩返し～



絵本作成の目的

- ① 東日本大震災の復興支援
(売上金を義援金に)
- ② 震災を後世に語り継ぐ
(震災を忘れない・忘れてほしくない)
- ③ 絵本の読み聞かせを通じて、親子の絆
や思いやりの心を醸成

プロジェクトチームの結成

- ① 絵本作家(エイキミナコさん)
- ② アナウンサー(伊勢みずほさん)
- ③ 印刷会社(第一印刷所)
- ④ 日本赤十字社新潟県支部

プロジェクトチームによる絵本取材 (2011年12月16日 宮城県南三陸町)



絵本の作成にあたり、プロジェクトチームで題材となる保育園を訪問しました。先生方は、震災当時の子ども達や地域の人たちの様子を詳しくお話してくださいました。



津波から逃げるため、子どもたちが避難に駆け上った山道は、大人でも大変な道でした。

3/11は雪が積もっていたと伺いました。

制作記者会見 (2012年3月7日 新潟市)



完成発表会 (2012.5.12 宮城県南三陸町)

義援金贈呈式（2012年10月10日 新潟市）



絵本製作の目的に「復興支援」があり、販売1冊につき100円を義援金としました。初版で制作した5000部は4ヵ月余りで完売し、50万円の義援金となりました。4ヵ月で5000部も売れた絵本は、全国的にも珍しいことでした。

(2) 復興支援ステッカー

行政や企業とともに、復興支援活動を引き続きおこなって
いくための意識付けと、県民への協力をお願いするため、
共同ステッカーを作成して社用車や社屋に掲示しました。



(3) 仮設住宅用 回覧板

新潟県に避難している方々だけでなく、被災地の仮設住宅に避難されている方々にも直接県民の気持ちを届けるため、印刷会社と連携して回覧板を作製して、寄贈させていただきました。



岩手県用



宮城県用



福島県用



With You
2011.3.11



日本赤十字社

皆様からの義援金は日本赤十字社を通じて
東日本大震災被災地に届けられます。

<p>株式会社 飯山商店 新潟市東区新町3-1-8 TEL 025-275-1155</p> <p>株式会社 エム・アイ・デザイン 新潟支社 新潟市東区西3-1-18 パザンツ五三郎町1133番 TEL 025-253-1355</p> <p>グリーンライフ新潟 新潟市中央区南船町1丁目4273-1 TEL 025-228-0466</p> <p>笹神五頭ゴルフ倶楽部 株式会社 笹神 阿賀野市伊切字新山1269-1 TEL 0250-62-6231</p> <p>株式会社 高幸 新潟市西区流通センター4-2-3 TEL 025-269-1000</p> <p>新潟国際情報大学 新潟市西区みずさ野3丁目1番1号 TEL 025-239-3111</p> <p>有限会社 ニイガタビニール工業 新潟市中央区本町3丁目2683 TEL 025-228-4783</p> <p>株式会社 ファミリーマート 新潟営業所 新潟市中央区近江3-1-32 2F TEL 025-280-0059</p> <p>本間運送 株式会社 新潟市東区東江町9番58号 TEL 025-271-7011</p>	<p>株式会社 礎不動産 新潟市中央区磯町通1丁目1980番地 TEL 025-222-0441</p> <p>Q8B六甲バター 株式会社 新潟出張所 新潟市東区江崎7丁目藤崎66-3(常形ビル1F) TEL 025-287-4360</p> <p>GOLF 5 新潟河津店 新潟市東区河津259 TEL 025-275-2272</p> <p>C&B マルシン 新潟市西区小野2-10-18 TEL 025-267-2554</p> <p>近鉄船工業 株式会社 新潟市東区一ツ市5番地2 TEL 025-273-2052</p> <p>新潟トランスポート 株式会社 新潟市東区米田町9番54号 TEL 025-271-0050</p> <p>有限会社 ハイブキッズ 村上市常合1172-1 TEL 0254-66-7867</p> <p>ホテル金寿 新潟市中央区東船通8-1429 TEL 025-229-1695</p> <p>株式会社 リンクス 新潟市中央区東山出東島24-10 TEL 025-250-5356</p>
---	---

協賛一覧

※五十音順

<寄贈先 2013年11月>

- ◆岩手県 釜石市役所 300部
- ◆宮城県 気仙沼市役所 300部
- ◆福島県 大熊町役場会津若松支所 300部

(4) 出前授業

震災を広く県民(子どもたち)に伝え、被災地から転校してきた友達を励まし、優しく接してあげるようお願いをすることを目的に、被災地から転校生を受け入れた学校で出前授業をさせていただきました。

<実施数 2013年12月>

- ・12校 1,593名
- ・トレーニングセンター参加者 338名



今日は、日本赤十字社のほうから [redacted] さんに来て頂きました。私も被災者の一人ですが、今回の東日本大震災についていろいろ聞くことが出来ました。被災地に行くために地割れした危険な道路や場所を命がけでかけつけて下さった事、食事をやる場所、お風呂もなくて活動して下さった事などを知りました。そのおかげで、とれだけたくさんの方がすくわれたのかと思うとすばらしい仕事だと思います。私も福島にいたころ、被災者を助けるために活動している車両と毎日すれちがいました。車のたばーを見ると、全国からかけつけて下さっていることがわかりました。最後に聞いた「自分の命やモノを大切にしよう」というお話身にしみて大切がわかります。震災直後は、コンビニにも食量も不足しならんで買いにも行きました。電気がつかなくなったり氷を親せきの家に行ったりしたので、赤十字社の人たちの苦勞がものすごくわかり、ありがたいと思います。私も福島にいたころ、おんなのたきだしの手伝いに何度か参加しました。だから、助けて下さっているほうの方に、余裕があってヒマにからしているわけでもないということもよくわかりました。今も新潟でたくさんの人たちに支えられながら暮らしています。赤十字社の人たちそして、新潟の人たち、この学校のおみんな、心から感謝しています。私もいつか世の中に役に立つ仕事につけるように頑張りたいと思います。

(5) 県内避難者との交流会①

期 日 2012年6月 会 場 燕市体育センター

主 催 新潟県赤十字安全奉仕団燕市分団

運営協力 燕市、燕市被災者サポートセンター、JA婦人部、燕市社会福祉協議会、三条市社会福祉協議会、赤十字安全奉仕団(三条市分団、加茂市分団、見附市分団)、長岡市赤十字看護専門学校青年奉仕団、新潟県立大学青年赤十字奉仕団、日本赤十字社新潟県支部

協賛企業 JA越後中央、ペプシコーラ(株)、アルビレックス新潟、アルビレックスチアリーダーズ、佐渡食の陣実行委員会、北越農事(株)



(6) 県内避難者との交流会②

期 日 2012年12月23日 会 場 上越市大潟老人福祉センター

主 催 上越市、日本赤十字社上越市地区

運営協力 上越市赤十字奉仕団、上越保健医療福祉専門学校青年赤十字奉仕団、新潟県接骨師会災害救援赤十字奉仕団、上越音声訳マザーテープの会赤十字奉仕団、新潟県災害救援赤十字奉仕団、新潟県赤十字安全奉仕団上越市分団、大潟町ジュニア&シニアリーダークラブ、上越青年会議所

協賛企業 大潟商工会、新潟県総合生活協同組合上越センター、中部ペプシコーラ販売株式会社、北越農事、新潟県日赤有功会

